

月刊

ふりばど

日中学生交流団体
freebird関東支部

9月号



後援 SHIYU JYU NAJUH-
大学生向けコーナー
学生時代に中国語を学ぶコミュニティ



中国の高校生活
訪問
日中友好会館

SUMMERBIRD 2022



編集：maka、ひな、しの カバー：shiyu

目次

はじめに	2
創作漢詩コーナー	3
日中友好会館を訪問	4
浅草散策	5
中国の高校生活	6
学生時代に 中国語を学ぶメリット	8
中国語勉強会	10
FREEBIRD大学	11
SUMMERBIRD2022	12
中国語コラム-八月有感	14
3度のメシより雑談がうまい	16
役員SHIYUにインタビュー	18
編集後記	24

はじめに

みなさん、こんにちは。月刊ふりばどのmakaです。
天気が暑かったり、寒かったりで大変ですが、どのようにお過ごしでしょうか。
私は、秋服を出した途端に、暑くなってしまい服装に困っていますw
ただ、いまこの文章を書いているこの日は、逆に寒すぎて大変ですw

さて、余談はここまでにして、この度はふりばど月刊9月号が完成しました！
前号に引き続き、ボリュームーな内容で、読み応えのあるものになっています！（わーい）
ここでは、9月号の進化したところと、個人的なおススメな読み方を紹介しようと思いま
す！

まずは、9月号の進化したところ…

（あれ？編集後記とかぶっちゃうなwww、軽く紹介しますので、詳しくは編集後記へw）

それは、デザインと文章がさらにバージョンアップしたことです！！

8月号では、文章は主にひなびよ、しのちゃんと私が執筆して、デザインは資諭さんが行っていま
した。

しかし…

9月号では、より多くの役員が積極的に文章を執筆し、デザインもポスター部の皆さんにしていだ
きました！

そのため、今号では、関東支部のイベントを役員たちのおもしろい文章を通して、堪能でき、ふりば
らしさを満喫できる一冊であると思います！（メンバーの思いが詰まった1冊ですよ！！ぜひ、楽し
んでくださいね！）



つぎに、おススメの読み方を紹介します！

こんなにもボリュームーの1冊を読むのは、なかなか大変ですよw

みなさんがどこから読めばいいのかわからないということも予想して、わたしが良いなって思った方
法をお話しします。

私のおススメは、まず、一旦雑誌全体をパラパラめくって、デザインを味わいます！今月の雑誌はい
ろんな方がデザインしているので、それぞれ違う雰囲気を楽しめると思います。
そしたら、目次に戻り、自分の関心のある記事を2、3つ選んで読み進めていくのがいいでしょう。

イベントに参加した方は自分の参加したイベントの記事を読んでみるのがおススメです。

イベントの振り返りにもなりますからねw

全く参加されなかった方は、オンラインイベント、対面イベントからそれぞれ1つ選んで読んでみる
のがおススメです。関東支部のイベントの理解につながりますよw

ここまで読めた方は、もう月刊ふりばどのベテランですね！もう1ステップ上がりましょう！ここで
役員が書いてくれた記事を読みましょう！（日本語コラム、中国語コラム、漢詩コラム）ここ
には、日本と中国に思いが詰まった記事が載っていて、さらに日中への関心が深まると
思います！

こんな感じで月刊ふりばどを読んでいただけたらいいなと思います！あくまでもサンプルですから、
自分なりの読み方で楽しむのも全然構いませんよ！

(maka)

今月は、月刊ふりばどの感想も
集めています！

ぜひ、読んでくれた感想を書い
てみてください！今後の参考に
させていただきます。↓

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSf-zD0V8amx9Eyy1Vxc4hAU8ulMRsnFNmfxhJaVhUUV7InBw/viewform>



みんなぜひ、書いてね！
ぼくはもう書いたよ！
なんて書いたって？
「デザインが豊富で、文章も
面白くて、ボリュームーで、
とにかくすごい！！！」



原声带

日暖西落
天黑比以前早了些
迎面而来的晚风让我心动

歌声泛起了波澜
优雅在身边萦绕
用几杯中意的酒
换来一些无由头
持续且绵长的轻易快乐

点燃烛火
烧断我自己薄弱敏感的神经
房间在火焰里温热了
肌理纤维都乱了
让人在刹那间
搞不清楚前世今生

窗外闪过树影
宛如春日风景
就连枯萎的叶子
也开出了缝隙
耳边只剩下心跳
多么爱不释手的书籍
都无法再触动自己

叮叮叮叮的视讯声
随旋律加速奔跑
带我冲进黑夜那个频道

变换的讯号
我早已心知肚明
晚风是否也有他的归宿
快给我一场梦
让一切的不可思议
都能变得合乎情理

2022年8月10日

日中友好会館を訪問!



【役員活動報告：8/10 日中友好会館訪問】

文章 by ひなびよ

freebird関東支部の役員5人は日中友好会館にて取材を受けました！日中友好会館様とfreebird関東支部の活動内容や方法について、楽しくとも熱い意見交換が行われました。また、帰りは日中友好会館に併設されている美術館の見学も行き、充実した時間となりました！

詳しくはこちら！ → (<https://pando.life/freebird/article/90770>)



(以下文章Pando記事より)

日中友好会館さんは日中民間交流の拠点として、中国人留学生の宿舍「後楽寮」の運営、日中青少年交流、文化交流、植林・植樹事業など、さまざまな事業を展開しています。freebirdは、日中国交正常化50周年事業青年交流企画委員会でもお世話になっています。

私たちは、freebird関東支部の活動内容や規模、広報のやり方、参加者の募集方法、他支部との連携などについて話しました。また、日中友好会館の活動内容も詳しく教えていただきました。暖かく出迎えてくださり、私たちも楽しく話すことができました。話が盛り上がり、気づいたら90分も経っていましたね。

帰りは日中友好会館に併設されている美術館の見学も行き、充実した時間となりました。

個人的な話ですが、私が書いた他己紹介などのPando記事を読んでいると言っていたときに、とても嬉しくて、はしゃいでしまいました笑

日中友好会館の皆様、ありがとうございました。

これからも、日中学生の相互理解の場をつくるべく、より精力的に活動していきます！今後ともよろしくお祈りします！

8.13 浅草散策



8月13日には、浅草で役員の対面イベントを行いました！

当日は、なんと遠くにいるショウさんとしゅさんがイベントに参加してくれました！（パチパチパチ）あと、しゅさんが妹さんを連れてきてくれましたw（さすが仲良しですね！）



©しゅさんと妹さん
#浅草寺のおみくじ



©ショウさんと射的
#びっくらぼん

初めに、浅草くら寿司ROX店でお昼ご飯を食べました。

このROX店、普通のくら寿司のお店ではありません...

実は...日本に3店舗しかない食事と観光を楽しめるグローバル旗艦店なのです！

店内は木造にすることで非常に開放的な空間を演出しています。また、店内には、江戸時代のお祭りをイメージした装飾がされていて、射的や輪投げも楽しめますよ。（まるで縁日みたい！@ショウさん、射的でお菓子をゲットしていましたね！さすがです！）

お昼は2つのテーブルに分かれて食事をしました。そのため、全員とはお話ができませんが、自分たちのテーブルでは、Summerbirdの話、佳恩さんがオーストラリアにいた話、千さん（しゅさんの妹さん）の美術の話など、色々おもしろいお話ができました！あと、ひなさんが滝田さんから預かったfreebirdのステッカーを配っていました！（私は2枚もいただいてしまいましたw）ということでお昼はとても楽しく過ごすことができました！



©滝田さん
#freebirdステッカー

お昼が済んだ後、浅草寺をぐるりと回って、おみくじを引きました！

浅草寺のおみくじは凶が多いみたいですが、みなさんなんとか吉で耐えましたねw（まあまあ、凶が出たこともありましたが...結ばば吉ですよw）

そのあと、おいしいメロンパンやお土産を買って、（そこでユハンさんとはお別れでした。バイバイ！）雷門の近くのカフェで一息しました！みんなで歩き回って遊ぶのもいいですが、ゆっくり座っておしゃべりできる時間も楽しいですね！

お話をしている中で、いろんな考えや発見が生まれて、それが今後のfreebirdにつながっていくことが少なくないですからw

休憩もできて、おなか一杯になったところで、雷門から東京ソラマチまで散歩をしました。結構の道のりだったと思いますが、お話をしながらだともっと早く感じましたw ソラマチでは、いろんな店が並んでいましたから、そこをウィンドウショッピングして回り、フードコートで落ち着いてお話ししました。やっぱりお話って大事ですねw

まだまだ、書きたいところですが、ガラガラ書いていたらこんなにも長くなってしまいましたw

端的に言うと、今回の浅草イベントは、よく食べて、よく歩いて、よく話すことができてとても楽しかったです！

おまけ

8月という暑夏に対面イベントを開催するエネルギーな関東支部に対して、天気はその反対でした...

というのも8月13日は台風でしたからね（笑）その原因で計画が変わってしまったり、メンバーも来れなくなってしまったり大変だったと思います。

ただ、その中でもイベントを円滑に進めてくれた佳恩さん、いつも率先して道や店を調べてくれる西村さん、ありがとうございます！

あとは、遠いところから参加してくれたショウさんとしゅさん、夜勤明けであるのにいつもイベントに参加してくれるよっしーさん、いつもお話の場を盛り上げてくれるひなちゃんありがとうございます！

役員交流これからも増やしていきたいですね！そうしたら、ほかの役員の方も是非イベント参加してくださいねー！

(maka)



©みんな
#雷門の下で



#浅草スイーツ
#インスタ映え

School

日本人が驚いた
中国の高校生活

こんにちは！ freebird 関東支部役員の釜田です！

今回は私が2年ほど前、中国に留学していたときのことを紹介してみたいと思います。私は高校生のとき、中国の高校に6ヶ月ほど交換留学していました。実際に中国の高校に通ってみると日本の高校との違いに衝撃を受けることがたくさんありました。その中でも特に印象に残ったことをいくつかあげてみます！

①勉強漬けの高校生たち

中国の高校生がものすごく勉強するということは有名な話ですが朝自習、夜自習、さらには土曜日や日曜日にも補習があることには驚きました。朝自習、夜自習に加えて授業も午前中に4時限あり、午後も5時限目から9時限目まであるのでとんでもない勉強量です。毎日膨大な量の課題もあり、家に帰ってからもホストシスターが夜遅くまで机に向かっていたのが印象的でした。

②昼休みが長い！

日本の高校では4、50分のお昼休みの中で弁当や学校の購買で買ったパンなどを食べるのが一般的ですよね。しかし、私が通っていた中国の高校では、11:35に午前中の授業が終わり14:00から午後の授業が始まっていました。昼休みが2時間以上も！さらにびっくりしたのは、昼休みになったらほとんどの人が一度家に帰ることです。昼休みは教室に誰もいなくなります。お昼ご飯は家で食べて少し昼寝などをして休んでからまた学校に来ている人が多いようでした。学校には食堂もあったので食堂でご飯を食べてから家に帰る人もいました。

中国の会社で働いている人もお昼休みは社員みんな昼寝している、と聞いていたので長い昼休みをとってゆっくり休憩するのは中国では一般的なようです。

はじめは長すぎる昼休みに戸惑いましたが、私もお昼寝するうちにすっかり習慣になってしまっていました。日本の学校でもこのお昼寝タイムを取り入れたら学生はもっと集中して午後の授業を受けられるのに！

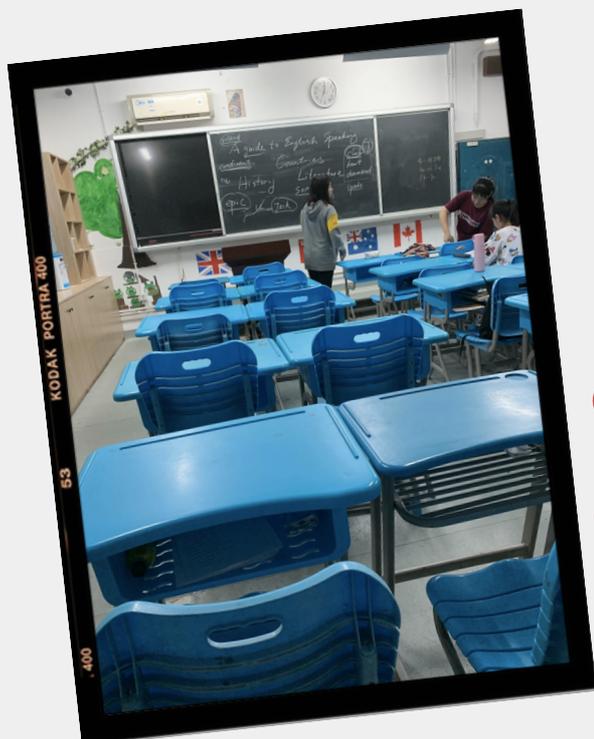
③ 30分間の休み時間の不思議な過ごし方

2時間目が終わった後に30分の休憩時間があったのですが、その時間の過ごし方がとっても独特で面白かったです。月曜日には全員がグラウンドに集まり、国旗掲揚や国歌斉唱をします。そして火曜日から金曜日にはなぜか全校一斉に体操をします。カンフー体操に似たような感じだったと思います。まだ入学したての頃はこの体操の振り付けを覚えるように何回も特訓させられました（笑）

いまだにあの体操は何のためにあったのか謎ですが、普段あまり運動をしない私にとってはちょうど良かったかもしれません！

今回は3つの違いを取り上げてみました。紹介したことが中国の全ての学校に当てはまるとは言えないかもしれませんが、実際に日本と他国の学校生活を比較してみると予想外の違いがたくさんありますよね。高校の話なので皆さんのお役に立つことはないと思いますが、また少し違った視点から中国を見てみると新しい発見があって面白いかもしれません。

(文章：みう)



教室の様子



食堂の昼ごはん

【大学生向け】学生時代に 中国語を学ぶメリット

文章 by ショウ

学生時代の僕は同じ大学学部のある中国人留学生の女の子が好きで、中国語の学習にはまっていた。

台湾へ語学留学に行ったり、アメ横でたくさんの中国人観光客に話しかけたり、スピーチコンテストに出場したり、留学生たちと国際交流サークルを作ったり、、、。

これまでの自分ではありえないほど能動的に中国語を学んでいて、就活の時には2年に及ぶ中国語学習でのエピソードをガクチカとして話していたほどです。

やっぱり何かに熱中するって大事ですよ。

何かに熱中するだけで人生を充実したものにする事ができます。

というわけで今日の記事では大学生向けに中国語を学ぶメリットについて書いていきたいと思えます。

中国語を学ぶメリット、それはずばり、、、

「優秀な人たちと出会える・友達になれる！」



おそらく大学生が中国語を学ぶ一番のメリットはこれです。

別に都内の有名私立大学に通っていたり、優秀な人が多いコミュニティの内側にいる人たちは中国語を学ぶ実用的なメリットはあまり無いかと思えます。

そもそも日本に来ている中国人留学生のほとんどは正規留学で日本語も日本人と同じくらい上手に話せます。

だから中国語が話せなくても何一つ問題はない。

しかし、中国語を学んでいるから、中国語が話せるから、そんな単純な理由があるだけであの広大な大陸から来た非常に優秀な人たちと繋がれるきっかけになるのはコスパが良いのではないのでしょうか？

同じ日本人の間だと、何かと出身大学や所属企業、容姿などで値踏みされることは多いです。

もちろん中国人同士でも同じことは言えますが、日本人以上に人間関係の距離感が近く、他者にオープンなので友達になりやすいです。

特に自分のコミュニケーション能力に自信が無い、これといった強力な肩書きが無い人には中国語を学ぶことで優秀な人たちと繋がれるきっかけを得られるのです。

このメリットは僕自身が体験しており、中国語を通して優秀な人たち、様々なバックグラウンドを持った方々との出会いに恵まれて大きく成長できました。

僕は大学1年の夏に海外インターンで大きな失敗をし、複雑な家庭環境、自分自身の問題など様々なことがあって社会関係資本を一気に失いました。

友達はおらず、アルバイトはクビになってお金も無く、スマホも無く、家にも居場所は無くして人生の中で一番辛い時期でした。

しかし、大学2年生の春から始まった中国人留学生、中国語との出会いで僕はどん底から立ち直ることができました。

同じ学部の中国人留学生たちと一緒に授業を受けて、テスト勉強をしてキャンパスライフの多くを彼らと過ごした。

大学の外でも一緒に食事をしたり、デートをしたり色々な思い出を作った。

彼らの話す言語をもっと知りたい、初恋の中国人留学生の子と話してみたい、そんな思いから僕は中国語を学び始めた。

夏休みの台湾語学留学では現地の人たちに隙あらば話しかけた。

ヒッチハイクもして非常に充実した2週間だった。

台湾からの帰国後は慶応大学の中国人留学生とサークルを立ち上げて夏合宿に行ったり、国際交流のイベントを主催したり、さらに活動の幅を広げていった。

彼らと作ったサークルは今年で4年目を迎えたが、既に300人規模も大きな組織に成長している。

その初期メンバーとして関わられたのは貴重な経験だった。

中国語を起点とした大学生活は僕に彩を与えてくれ、他の活動にも良い影響が広がった。

大学2年生の終わりごろ、僕は本格的に留学をしたいと思い立ち、中国の復旦大学への留学を計画する。

中国語スピーチコンテストに参加したことがきっかけで、本場の中国で中国語を習得したいと思ったのだ。

すでに中国語能力に関してはHSK 4級を取得しており、さらに上のHSK 5級を目指して勉強を続けていた。

(HSK 5級は翌年の夏に取得することができた。)

ちなみにHSK 5級を取得すれば、現地の学生と同じように正規の授業を受けることができる。

大学の事務室に申請をして奨学金15万円を受け取り、中国大使館にビザを申請して、いよいよ渡航だという時に新型コロナウイルスの波が襲った。

僕は中国へ留学に行くことができなくなった。

残念だった。

しかし、ここまで学んできた中国語とそれを通して得た経験は僕にとっては貴重な財産だった。

就職活動では「ガクチカ」という学生時代に一番力を入れたことをどこの会社を受けても質問される。

僕は当然ながら中国語学習とそれを通して得た経験を話した。

何も飾ることなく、純粹に自分が好きで頑張っただけを話したただけだ。

長期インターン、学生団体、ゼミ活動など色々と見栄えの良さそうな経験はそろえていた。

それでも一番面接で高く評価されたのは中国語学習の経験だった。

そして僕は大学3年生の3月に外資系グローバル企業に内定した。

今、僕が社会人として働いている会社だ。

ここまで僕が大学時代に中国語学習を通して経験したことを書いてきた。

もし大学2年生の時に中国人留学生たちに出会ってなかったら、僕はずっとどん底の大学生活だったかもしれない。

これはたまたまかもしれないが、中国語学習を通してフリーパスで優秀な同世代と繋がれるのは非常にメリットがある。

起業している人、大学院で高度な研究をしている人など、日本人以上にバイタリティーがあって能力の高い人に出会えるチャンスにあふれている。

もし、

自分のコミュニケーション能力に自信が無い、これといった強力な肩書きが無いと自分に自信が無い人はぜひ中国語を学んでみてほしい。

中国語というコミュニケーションツールを得るだけで、すぐ近くにたくさんいて、そこら辺の日本人学生たちよりもずっと優秀で視座の高い人たちと友達になれるチャンスを得ることができる。

人との出会いがあなたを大きく成長させる。

そのきっかけの一つに中国語を学んでみてはいかがでしょうか？



伝統的な怖い話で中国語を勉強しましょう

台灣恐怖故事

TAI2 WAN1 KON3 BU4 GU4 SHI4

中国語勉強会

2022/8/10 (水)

8月10日に中国語勉強会を開催しました！

今回は夏の風物詩「お化け」をテーマに単語や構文を勉強しました。参加者は先生役の役員が用意したスライドを見ながら先生のお手本に続いて発音してみたり実際に習った単語や構文を使って例文を作ったりしました。

2人の先生が台湾の妖怪「魔神仔」が登場する物語を使ったり僵尸(ゾンビ)や灵异现象(心靈現象)のような普段あまり勉強する機会のない単語を教えてくれたり、それぞれ違った角度から授業をしてくれたのでとっても勉強になりました！雑談の時間には中国の妖怪「キョンシー」が一説によると湖南省にルーツがある、という話題も出ました！

参加者の皆さんが色々な豆知識も共有してくれるので、新しく知ることばかりで楽しかったです。また、先生が言った中国語が聞き取れなかったときにはチャットを使って文字起こししてくれる参加者の方もいて、初心者の方でも安心して参加できました！

文章 by みう

テーマは、お化け！

①林先生による台湾の怖い話

魔神仔

台湾の妖怪・魔神仔(モオシニア)が登場する怪談話を聞いた後、その中で登場した単語や文法を教わりました。参加者みんな、頭をフル回転させて例文を考えました！

先生が用意するユーモアたっぷりの例文に注目！

②みな先生によるオバケに関する中国語講座

恐怖片(ホラー映画)や灵异现象(心靈現象)といった、教科書にはあまり載っていない単語を学ぶことができました！

復習にも大変役立つ教材が嬉しい！

例文：河童(hétóng)是在日本最有名的妖怪，河童是日本最著名有妖怪の一つである。

夏の中国語勉強会

この暑い夏、怪談で涼んでみてはいかが？

宣伝ポスター

今回の参加者たち

第3回

FREEBIRD大学

WEDNESDAY, 17 AUGUST, 2022

8月17日には、オンラインで第三回freebird大学を開催しました。

前半の30分で、佳恩さん、maka、華昭さんがそれぞれ日本と中国の七夕、日本のお盆、中国の中元節について紹介しました！

(*七夕、中元節についてはPandoでも紹介の記事がありますのでぜひご覧ください！)



キーワード

七夕：旧暦の7月7日、中国版バレンタイン、織姫と彦星の伝説(牛郎织女 niú láng zhī nǚ)、乞巧節(qǐqiǎojié)

お盆：新暦の8月15日、先祖を供養する日、送り火、花火大会、盆踊り

中元節：旧暦の7月15日、祖先を祭る日、焼紙銭(shāozhǐqián)

各パートの発表中、チャットが非常に盛り上がりました！

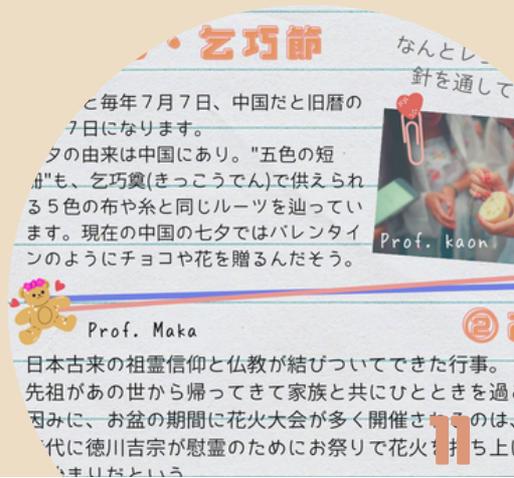
特に中元節では、紙で作ったお金を燃やして、祖先に届ける風習があり、現在ではスマホを紙で作って燃やすこともあるというお話があがりました。それに対してチャット欄では、紙のスマホを燃やしたら、それと一緒に充電器も燃やさないか、スマホが使えないとか、電子機器の説明書も燃やさないかご先祖様が使い方がわからないと心配する声も上がり、とてもみなさんの想像力に感心しましたw

後半の30分では、参加者の皆さんでそれぞれ七夕、お盆、中元節について話し合いました！私はお盆を紹介しましたが、実は家では全くお盆の行事をしないので、あまりイメージが湧きませんでした。

しかし、参加者の方が実際に経験したお盆の行事や風習を紹介してくれたことで、より理解を深めることができました！例えば、台湾ではお盆の期間中、火桶を道端に出して、果物を置いて供養したり、お線香をあげたりしています。(火災起きない？と心配しましたが、大丈夫みたいですw)

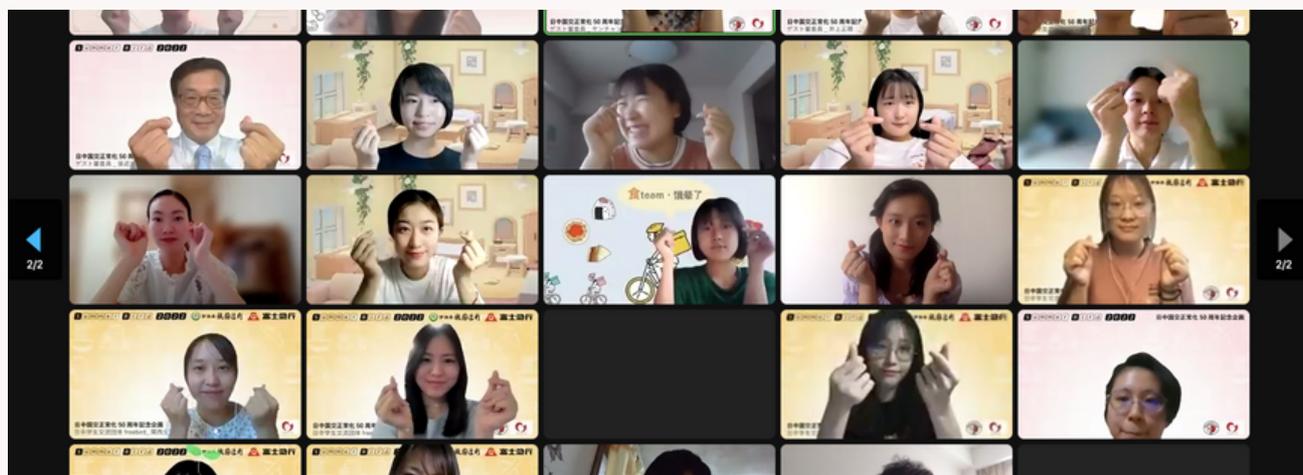
ということで、第三回freebird大学の内容は以上です。

今回の企画では、日中の文化について深く理解ができたことと好評をいただきました！実際にスライドを作る発表者にとっても新しい発見ができて、非常に勉強になりましたw



SUMMERBIRD2022

4支部合同の伝統夏企画、6年越しにオンラインで復活。



Summerbird2022を終えて

①中山志乃（運営リーダー）

コロナの影響もあり、Summerbirdは実に6年ぶりの開催でした。当然freebirdの現役メンバーの中に参加経験がある者はおらず、今回の企画はSummerbirdという名前を借りながらも実際のところは現役メンバーが一から作り上げることとなりました。関東・関西・上海・北京の4支部から有志を募り、15人前後の日中のメンバーで運営グループを結成。オンライン会議で毎週ミーティングを行っていました。

この夏のイベントは、4支部のあらゆる力が一つに集まり生まれた結晶と言えるでしょう。関西支部の代表（唯可さん）・副代表（ちーちゃん）の貢献度はさることながら、上海・北京メンバーのパワーたるや恐るべし。特に上海支部のメンバーはまだfreebirdに入ったばかりというメンバーも多いのにも関わらず、ポスター制作や副リーダーやファシリテーターといったように、Summerbirdの中核を担うような仕事をバンバン引き受けていました。他にも運営メンバー以外の各支部役員もSNS上での宣伝や発表者としての参加などという形で尽力してくれました。

月並みな感想ではありますが、多くのfreebirdメンバーや発表者の努力があり、今回この企画を成功させることができたのだと強く感じました。

今回のSummerbirdでの目標は「一期一会を越えた日中交流の実現」でした。オンラインのサービスは

国境を超えて私たちを結びつけてくれるものの、「イベント上で一度会って話をしてきようなら」といった一期一会の交流が多いのも現状です。自分達が企画しているオンラインイベントが果たして本当に日中の架け橋となっているのか疑問に思う部分も今までありました。

そこで、今回のSummerbird2022では日中の学生が4人1チームとなり、オンライン上で1ヶ月間発表会に向けて調べ学習をすることによって、より深い日中交流を実現できるよう企画しました。この裏テーマを遂行するためにも、各チームにつき最低1人運営メンバーからファシリテーターを選びチーム内での議論を活発化させたり、チームの壁を超えた交流の機会を作るために交流会を複数回準備したりと、様々な工夫を凝らしました。また、8月26日に発表は終わりましたが、その後も発表者同士の関係を保つために対面やオンライン上での打ち上げを現在企画しています。

そしてなによりも私自身Summerbird2022の企画・運営を通して他支部の友達が沢山できました。イベントが終わった後、その友達に関西に会いに行ったりもしました。

Summerbird、総じて楽しかったと今なら言えます。

いつか4支部合同の対面イベントが復活する際、今回の私たちの経験が少しでも役に立つことを信じて。

①萩谷佳恩（ファシリテーター）

こんにちは！今回は初めて、月間ふりばどの記事を書かせて頂きます、萩谷佳恩です。よろしくお願ひします。

8月27日に行われたsummerbird2022に少しだけ、携わせて頂きました。このイベントは、日中の学生が4人1組で「衣食住行」の各それぞれのグループに分かれ、1ヶ月討論を行い、その成果をbilibiliの配信にて、発表をおこないました。

この1か月の準備期間は壮絶な戦いだったと思います。というのも、発表者の方同士は、なんと全員が初対面なのです！私は、食チームのファシリテーターを務めさせていただきました。初めて食チームのメンバーと会った時は、何を話していいのかわからず、沈黙の時間も度々あり、ファシリとして反省です。次のミーティングでは、お互いの国の疑問を聞き合ったりして、交流を深めていきました。しかし、メンバー全員が揃う事はできず、何処かきこえない雰囲気を残したまま終わってしまいました。発表者全員の予定を合わせるといのは大変難しかったです。それでも1週間に1回のミーティングを重ねる内に、みんな笑顔が増えていきました。本番が近づくにつれ、ユニークなアイデアが飛び交い、充実した交流ができたと思います。長い時間の準備を経て、なんと当日には約1000人の方が視聴してくださり、皆様のお陰で大成功を収める事が出来ました。ありがとうございました。

今回のイベントで、交流会の大切さを改めて実感したと同時に、昔の事を後悔しました。

私が通っていた専門学校には数人中国からの留学生がいました。初めて留学生がクラスメイトになった私は、これが初めて親や親戚以外で中国語を話す機会でした。彼らと話す中国語はとても楽しかったです。そんな中、日本人同級生との壁は厚くなるばかりでした。徐々に雰囲気は悪くなり、改善策も見つけられず、耐える事ができずに、退学してしまいました。今思えば、お互い「知らない」「わからない」というだけの問題だったのかもしれないと、ヤンちゃんさんの話を聞いて思いました。もっとあの時積極的にたわいもない話をお互いにしていたら、何か変わっていただろうか。今なら、あの時何をすべきだったのか、なんとなくわかる気がします。

Summerbirdを通して、初対面でも国関係なく、何か一つに取り組みというのは、とても大変な事だと思います。それでも、お互い思っている事を言うのは本当に大切に、それを言える場所ももっと大事だと気づく事ができました。ありがとうございました。



イベント内容

日中国交正常化50周年にあたり、50年前の日中の「衣食住行」が、現在までどのように発展し、未来はどうなるかという視点から、日中の学生がグループで約1か月間、資料収集と討論を行いました。

今回は特別ゲストに中国で大人気の山下智博さんをお迎えし、さらにヤンチャン、張述洲先生、井上正順さんに審査員として参加していただきました！

各チームの発表は各15分、その後の質疑応答も含め採点がなされました。なんと優勝チームには富士急ハイランドのペアチケットを贈呈！そして参加賞には京都辻利さんのお菓子が贈られました。

各グループの個性豊かな発表に、当日はbilibiliのチャット欄も大盛り上がりでした♪

QRコードから
check★



←左のQRコードから、関西支部の副代表が書いてくれた実施報告の記事(Pando)が読めます！

八月有感

八月，应余妹之邀，嘱余作文以示诸同仁。

2022年注定是不平凡的一年，这一年是东京奥运会后的一年，这一年是新型冠状病毒感染症蔓延以来的第三年。

受到国际地缘政治平衡变化的影响，俄罗斯和乌克兰终于在今年2月爆发了战争，一时间，举世哗然，世界震动。对本就因新冠肺炎而陷入困境的世界经济局面产生了新一轮的冲击。

各国也陷入到了能源以及粮食危机的窘境，生活中日本的我们，不难发现，日用品，食品，以及电力供给等诸多的方面均出现了严重的溢价。这样的状况也未知何时能有所改变。

此外，新冠病毒在日本经历了一轮又一轮的蔓延，在我身边就有许多人都有感染过该病毒。也正是因此，各国在入境措施上尚未开放，这使得，从日本至中国的旅行，留学，探亲无法成型。

全球化的历史大背景下，新冠病毒的蔓延无疑是对人类社会的交流往来的一次巨大的冲击。

但是入境的困难，航班的减少，甚至感染的风险无法磨灭人们心中渴望交流的热忱，更无法阻挡文化之间的激烈碰撞。

文化的交往，是跨越时空，超越国境，甚至根植于人心的。文化一概念，究竟为何，虽仁者见仁，智者见智。但不难理解，其为一个固定的区域中，一群生活中该区域的人所共同提倡的一种物质或精神的标准。

一个地区的文化，有可能是该地区所独创，也有可能是由其他地区输入并被该地区所接受。但无论如何去解释，文化应该作为一种生活方式而存在。

相较于文化的另一个概念叫做文明，文明是比文化更加成体系的概念，它包含了文化，甚至囊括了诸多的社群，种族，它有成体系的文字，规范，以及管理者。文明的成立，是以某种文化作为核心，而在历史上一个国家的面积会变大变小，这个国家的称谓会发生多次改变，种族会相互的影响，但是不变的是作为一种文明的存在。而我想要着重提到的是中华文明以及日本文明的关联。

提到中华文明，在中国长大的朋友或许会直接想到五千年，而在日本长大的朋友会直接想到四千年这样固定的年限定语，然而作为中华，作为文化，以及作为文明的存在，各自的描述是有所不同的。

中国的史学界于上个世纪发起了夏商周断代工程，二里头遗址，殷墟等多处考古发现，可以证明中华有文字使用的并且具有成体系的国家的年岁应该为3700年，因此中华文明目前可以完全得到肯定的时间是3700年。

但是中华文化有多久呢，如果按照人类社会，有共同的生活方式来看，中华文化恐怕要超过五千年。文明与文化，一字之差，其概念有所不同，借此机会期待同大家共享。

同样日本文化的起源和日本文明的起源依旧是不一样的，绳文时代前的日本列岛上的居民们所形成的文化依旧可以看作为日本文化，但是原始住民们的生活却难以作为日本文明的一部分被包括进去。

在日本生活许久，交流中人们今天心中这个国（くに）指代的是现代国家，如今的人们或许会用该概念去对人进行划分，但是现代国家的概念出现的很晚，现代国家也只算为文明的一部分而存在。

因此我的想法则是，以文明去同文明进行交往，或以文化同文化去进行交往其作用往往会更大。在现代国家概念出现之前，基本上没有过大范围的各个国家的普通人之间的互相交流。但是文明的交流，文化的借鉴却是自古有之，日本曾在过去，通过遣隋使，遣唐使，以及后期同宋明清的交流往来，不断的接受并吸收来自中华文明的文化影响。

而在彼时，日本文明的作为一个年轻的文明去向中华文明而学习。这为日本文明的发展以及日本文化的前进也都做出了巨大的贡献。在晚清，现代国家概念形成之后，中国不少仁人志士来到日本，他们也同样在日本了解到了欧美现代文明影响而来的现代文化。这些诸多的概念被从日本引进到中国，而丰富了今日的现代汉语词汇。

翻开历史的篇幅，我们不难发现中华文明和日本文明的发展，在绝大多数的时间里，是关系非常紧密的。因此当今天中国人来到日本，看到京都的亭台楼阁，观日本的文字茶香。在丰富自身体验的同时，不免会感到似曾相识，即便对中华文化所知较少，也会在下意识中感到眼熟，而这种感觉，是除了中华文明以外所来到日本的人所不具有的。

在中国社会经济高速发展的今天，传统文化链接的精神世界得到了更多的认同，越来越多的中华系年轻人们了解到中华，以及被中华所影响的东洋各地区文化，出入中日两国，不会感到丝毫陌生。促进日中文明间的交流，民族文化间的交流，重拾隋唐时代那种美好，才是真正可以深入人心。在上个世纪，日本经济高速发展的年代，越来越多的日本文化得以被大众熟知。

在一段时间内，日本的传统文化影响力在一定程度上代表了东亚地区的文化，因此很多中国传统文化的英语词汇也成为了日文的发音。

也正是因为这样的原因，如今的日本年轻人看到传统文化，不会联想到日本同中华文明的交往，也对真正的中国传统文化提不起兴趣，越来越多人愿意选择相信ザー チャイナ这样的中华街文化是中国传统文化。

中华街文化看起来和日本文化有着极大的不同，或许会满足年轻人们的异国风情体验，但是对于找到两种文明的共同点，由此出发促进理解，并且提升互相之间的认同而言，只有把中华文化，或者说汉文化的样貌介绍给如今的日本民间才会让日中两国的年轻人甚至说是民间，了解文化的本来样貌，了解今日文化的不同样貌，展望明日文化，文明间的合作与认同。

余参与到本活动，并且将所见所闻共享给各位同仁，究其原因，即为上文。正如尚书中言“非知之艰，行之惟艰”。

望请指教，不胜荣幸。

壬寅年八月
作于神奈川
(華昭)

freebird関東支部の運営では、雑談に力を入れています！

突然ですが、みなさんに質問です！私がfreebirdの活動で一番好きなのは何でしょうか？

1. 対面イベント
2. オンラインイベント
3. 役員MTG（ミーティング）

正解はなんと、、、ないです！（ないのかいw）もちろんどれも好きです。けど、一番好きなのは、役員でのMTGの後、時々自然に始まる雑談なのです！w 月に2回、土曜日の夜20時から、定例MTGを行っています。また、文章係や対面係でも時々MTGがあります。その後、雑談が始まります。翌日が日曜なので、楽しいと2時くらいまで話していることもありますw 話すことが無限にあるから自然と変な時間になるんですねえ。楽しい時間はなんでこうもあっという間なのだろうか、、、

雑談が好きな理由！

1. 価値観が広がる！良い刺激を受ける！
2. みんなのことをもっと深く知れて、仲良くなれるから！やっぱこれが一番の理由ですよ！
3. 団体の方向性やfreebirdに対して思っていることなど、本音の意見を聞ける！
4. たまに真面目な話もしますw
5. 何気ない雑談から面白いイベントやアイデアが生まれることも多い！
6. 生き返るう！

以下、詳しく見ていきます！



とある日の役員MTGの様子です。時々OBも来ます。笑

1. 価値観が広がる！良い刺激を受ける！

freebirdは様々なバックグラウンドを持つ人が集まっています。ルーツも大学も専攻も本当にみんなバラバラです。社会人もいます。だから、話しているだけで違う世界を知れて楽しいです！価値観も広がります！意外と女子力高い人とか、暇さえあれば筋トレを布教してくる人とか、笑。いろいろな人が集まってくるのは、まさに多様性を受け入れるfreebirdの雰囲気を表しているといつてよいでしょう。社会人の役員の方から仕事の話聞くのも非常に楽しいです。自分の進路の参考材料にもなります。

また、目標に向かって努力していたりだとか、意識が高い人が多いので、良い刺激を受けます。最近では大学も行きながらオンライン留学を始めた後輩がいます。

2. みんなのことをもっと深く知れて、仲良くなれるから！

雑談を通して、役員の知らなかった一面を知ることができます！ふりばの友達は、全員大学入ってから出会ったので、まだまだお互い知らないことがたくさんあります。なので話す度に知らなかったことや意外な一面を知れてむっちゃおもしろいし楽しいです。

役員同士仲が良い方が運営もハウレンソウも上手くいくし、率直な意見も言い合えるし、団体的にも良いことじゃないかなと思います！やっぱ役員同士仲が良くなるほうが一緒に運営してて楽しいですね。

本当に色々な話してますよ。その中でも一部だけ紹介すると、、、

- 進路 院行く行かない など
- 繁体字と簡体字の違い
- 筋トレ
- 外国語を学習する理由
- 関西支部のイベント：shiyuさんが奈良にいて
関西支部のイベントによく参加しておられるのでその話になります。
- 関西支部の広報の量やばいw 多い
- 鹿肉って食べられますか？w
- 就活
- 仕事のやりがい
- 休日何してるの
- 聞く音楽
- お酒
- ペット
- カメラ
- 仕事に関して。やりたいこと、給料どちらを重視するか
- 恋バナ
- 関東支部進化したよねw (みんなで自画自賛
タイムyeah)
- ふりばど関東支部、まじで団体の雰囲気変わったねw
- 読む本

3.団体の方向性やfreebirdに対して思っていることなど、本音の意見を聞ける！

雑談は少人数のことが多いので、みんながいる定例MTGよりもこういった本音を聞きやすいです。これからの団体の方向性などけっこうみんな自分なりの意見を持っているんですよね～。このように真面目な雑談をすることもあって、それはそれで楽しいんですよね～w 夜だから真面目な話や深い話もしやすいかも！？

4.何気ない雑談から面白いイベントやアイデアが生まれることも多い！

雑誌を作るのも、MTG後の雑談から自然に始まりました！

5.生き返るう！

純粹に、何も考えずだらだら話すのって楽しいですよw 締め切りに終われる日常に逆行するかのようにはだらだら雑談すると生き返りますw 人間はロボットじゃないし、こういう無駄な時間も必要なんですよ！w ずーっと動き続けると疲れちゃう。雑談は一見生産性が低そうに見えるけど、こういう無駄な時間こそが人生を人生たらしめるものではないでしょうか？w (壮大になってきたw) こういう無駄な時間に学びが詰まっていて、人生を豊かにするんですよ！ 雑談は人生の醍醐味！w

このような楽しさだけでなく、深夜に雑談する背徳感、大人になったぜ感、非日常感(普段は私は比較的早く寝てるんですw)が相まって、興奮度はMAXになりますw。

これからも、MTG後の雑談を大事に、楽しくみんなで運営がんばりたいです！みなさんも、友達と深夜に雑談してみたいかかでしょうか？心の健康に良いですよ！体の健康には良くないですが…。

ふりばの役員と雑談したい方は役員になりましょうw

おまけw

雑談に対して2000字も熱く語ってる自分おもしろいw

雑談の後、私は話したことを日記に書き留めています。w 忘れたくないんですよねw 書きながら友達と私の共通点、違う点などを分析していますw。30分ぐらい無心で書いて、読み返して、大体網羅したかなって思ったら、満足して寝ます。w でも何時間もブルーライトを浴びるので、なかなか寝れないんですね…



MTG終わった後にパチリ！
OB滝田さんがなぜかハチマキをつけていて大ウケでした笑

freebird関東支部役員のshiyu に インタビュー！

今号から一人ずつ役員に取材して、魅力を発掘していきます！第一号はshiyuさん！

役員親睦会
IN浅草での写真



shiyu プロフィール

台湾出身のエリートエンジニア。

交通大学卒。

今年2月から役員。freebirdではポスター制作を担当している。なんとデザインのコンテストで入賞経験もあるとか！

歌も上手いし、ギターやピアノもできる。多才である。

セールスポイントはいつもニコニコしている所。



Youはなぜ日本にきましたか。

(ひ：ひな、まか：ま、し：shiyu)

ひ：Youはなぜ日本にきましたか。

し：日本で仕事したいからです。子供のころから日本の商品は品質が高いイメージが強かったので、自分もそのような製品を作りたいと思っていました。日本で働くのは憧れですね。ものづくりでは日本が本場なものが多いです。現在の大量生産の発祥地が日本ですね。発明者はアメリカだけど、アメリカではうまく成長できず、その人が日本に来てようやく完成できた例が多いです。実際、日本で働けておもしろいです。

うちの会社ではこれからIE (Industrial engineering、生産工学) をやります。IEでどう改善されるのか、今後が楽しみです。iphone14が発売されてから、忙しいです。iphone 14に私が担当しているものが入っていますので。ほんっとに難しいんですよ。

ひ：iphone14の部品を作っているなんてカッコいいですね！

し：そんなことないですよw 程よいコメントありがとうございますw 台湾も電子材料とかは技術力高いですよ。けど、日本で働きたかったですね。もうちょっと世界を見たい、環境を変えて成長したいと思って日本に来ました。



調味料がなぜ家にいっぱいあるのですか。

自炊しています。タイ料理など味が豊富なものが好きです。そこで、自分だったら、どんな味を配合してみたいだろうかと考えて、試行錯誤していますw 実験みたいですねw そうしているうちに自然と増えました。レシピを見て作るのが好きです。

料理できそう！

shiyuさんは奈良にいるので関西支部のイベントにも参加されてますね。

関東支部と関西支部の雰囲気の違いはありますか？

最近はあまり雰囲気違わないですよ。関西支部は運営面がより会社っぽい雰囲気、関東支部は学生っぽい、サークルっぽいですね。関東支部のイベントはより学生っぽいですね。関西支部の代表ユイカさんはお笑いが上手ですねw。

(どっちも参加してて楽しそう、良いなあ～w)

freebirdは4支部あって、それぞれ普段は独自に活動しています。そのためイベントや運営の方法などが全く異なるのがおもしろいですよね。



関西支部のBBQイベントに参加！なんか食べてる、良いなあ～w
青春してんな～



漢服の人と火鍋を食べるのが面白すぎて、その異様な光景にこっそり感動していたそうです。笑



着物もバッチリ決めてますね！
滑り込みで映っているのはお笑いが上手なユイカさんですね。そういえば最近関西支部の広報はユイカさんを前面に出してますね笑

他にも何か日中交流のイベントに参加していますか？

奈良に来てから奈良県中国留学生協会や、ほかのところにも入りました。実はいろいろやっていますw こっそりやっていますw (別に隠さなくていいよw) もっと語学面で頑張りたいのでいろんな交流イベントに参加しています。毎週部長と面談があって、心の侵入室みたいなコーナーがありますw (心の侵入室w 言い方おもしろいw) 仕事の話やそのような語学学習のイベントに参加している話もします。部長も私の日本語学習を応援してくれています。私の住んでいる所は辺鄙なところですが、私生活は充実しています。空気が良くて、毎日空気を吸うだけで幸せです。



大学時代に参加していた日本語ディベートの活動について教えてください。



し：最初は先生から勧誘されて入りました。英語でBBQするイベントがあり、そこからディベートの活動を知りました。ちょうどそのころ日本語を少し勉強していたので参加してみました。最初は緊張して何も言えなくて、悔しかったですね。そこから話せるようにめっちゃ勉強して、最終的にはディベートの指導者(教える人)になりました。後輩に教えて試合に送ったりしました。一番面白かったのは、話せることでした。普段の日本語の学習では、話す機会が足りません。でもディベートはたくさん練習できて良かったです。準備にはすごい時間がかかって、1日8時間くらい練習することもありました。

ひ：shiyuさんは論理的に話すなあと前から思っていたけど、それはディベートからなんだろうなあ～！

し：ありがとうございますw でも冗談に上手く対応できない時があるので、冗談にも柔軟に対応できるように勉強したいです。(私は冗談に笑えない時は全力で下向きますよw)

ディベートのテーマを知りたいです。

日本の救急車は有料にした方がいいか、無料にした方がいいか、とか、東京首都機能を分散した方がいいか、とかですね。その二つが全国大会のテーマだったので、力を入れて勉強しました。賛成も反対も両方やります。指導してくれた先生とは今も仲良くしていて、日本に来る際にはいつも会ってます。感謝ですよもう！今日本で働けるのはディベートの先生とその友達のおかげなので。感謝です。他には、大学時代はピアノクラブとStudent unionにも参加していました。academy部の部長をやっていました。文学、映画、芸術が好きですから。 交通大学は理系の大学でそういう要素が足りないのでこのようなイベントを開催しています。その年、会長が汚職事件があって、そのため資金が没収され、何もできない状態がありました。学校周りの会社から募金を募りました。ww

なんでいつもニコニコしているんですか。

なんでいつもニコニコしているんですか。

気まずさを緩和するためですね。気まずい時や恥ずかしい時はとりあえず笑います。営業モードの意味もあります。（さすが社会人だ！w）売りポイントですよw （自分で売りポイント言う所も最高！笑） 関西支部から勧誘されているのもいつもニコニコしているからですねw

（斜め上の回答ありがとうございます！）



ニコニコしているshiyuさんがいるだけで、イベントの雰囲気は暖かくなります。今やいなくてはならない重要人物です。笑

freebirdの役員会に入ったきっかけは何ですか？ 今楽しいですか？

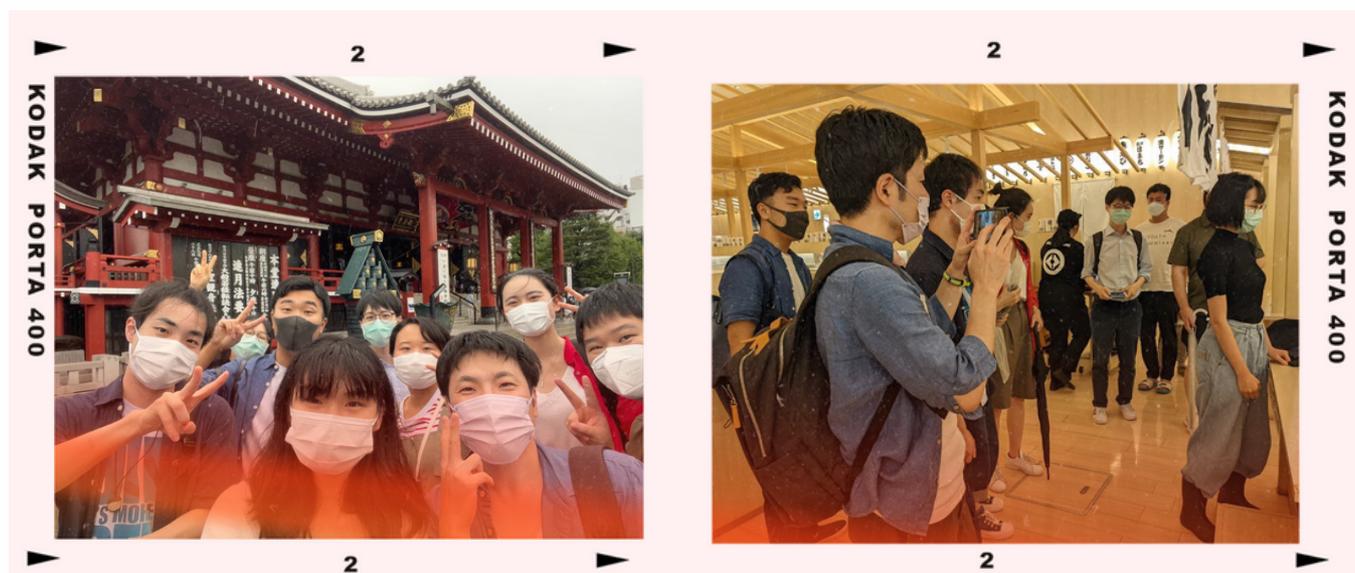
し：に入ったきっかけはショウさんですね。ショウさんとのやり取りから入りましょってなりました。ショウさんが積極的に勧誘してくれました。ショウさんの営業力がなくて、そのおかげで入りました。

ひ：freebirdに参加する形態は役員と参加者の2種類あります。参加者ではなく役員になった理由は何ですか？

し：団体の雰囲気合いそうだったのと、自分の力を貢献したいと思いました。役員MTGを見学して、貢献できそうだなと思って役員に参加しました。MTGで発言する機会があるのが良かったですね。中華文化をみなさんに紹介したいという思いでやっていますね。あとは友達作りですね。楽しいです。みなさんのおかげで友達もたくさんできて、休みの日も日本語練習ができて楽しいです。

ま：そういえばMTG後の雑談最近してないね、しよう！（最近分かったのですが、まかちゃんも雑談に対する熱意が半端ないです。笑）

shiyuさんのお話どれも面白かったです！取材に協力していただきありがとうございました！



お盆、ショウさんとshiyuさんが東京に来られるとのことだったので、急ぎよ役員親睦会を開催しました。この日、shiyuさんとみんな初対面でした！台風でしたけど、浅草行きました！右は、くら寿司の射的をやっているところです。

2022年9月



freebird関東支部の役員たち

編集後記

ひなぴよ



ここまで読んでくださってありがとうございます！月刊ふりばど編集部ひなぴよです。最近急に涼しくなりましたね！ひなぴよは暑がり夏が苦手です、良い季節になったわい！と喜んでおりますよw こちらでは雑誌作りの裏話を書いていきますねw

今号は、前号よりも多くの役員が雑誌に携わっています。前号は文章とデザインを3人くらいで作りました。今号はなんと8名もの役員（キョさん、しのさん、かおんさん、makaさん、みうさん、華昭さん、ショウさん、私）が文章、4名（しのさん、shiyuさん、makaさん、私）がデザインをやってくれました。（デザインに統一感がないのはそういうわけですよw まあ、統一感なんてどうでもいいし、それはそれで面白いよねw 多めに見なされw まさにこの雑誌は役員が集大成、共同作品なんですよ！その他、取材に協力してくださったshiyuさんなど、本当に多くの方の人の協力があってこの雑誌ができています。みなさん本当にありがとうございました！この場をお借りして感謝申し上げます。まさにこの雑誌は役員が集大成、共同作品なんですよ！その他、取材に協力してくださったshiyuさんなど、本当に多くの方の人の協力あってこの雑誌ができています。みなさん本当にありがとうございました！この場をお借りして感謝申し上げます。

個人的には人の文章を読むのが好きなので、いろんな人の文章を読めてとてもおもしろかったですね。あとは、やっぱりいろんな人に書いてもらったほうがおもしろくなって確信しました。文章ってまさにその人の性格、生き方を表していますよね。例えばキョさんの漢詩とか。笑。あれまさにキョさん自身の生活らしいですよ笑 みなさんも、文章やデザインの違いを楽しみながら読み進めてくださいね！

どの記事もすごくおもしろいですね。まず一番に読まなくちゃいけないのは8月のBIGイベント、summer birdの記事ですね！久々の4支部合同のイベントで、有名な人を呼んだり1000人以上を動員したりといろいろすごかったです。なんと6月から準備していたとか！関東支部からは、運営にしのちゃん、かおんちゃん、ユハンさん、魏さんが参加しました。そのうちの二人の感想を紹介しています。

イベントの報告だけでなく、日中コラムも非常に興味深いです。みうちゃんの中国の高校生活の話は、読者の中国への関心を深めたり、ショウさんの中国語を学ぶメリットの話も、中国語へのモチベを絶対上げてくれると確信しています！特に、華昭さんの中国語コラムに圧倒されました。昨今の世界情勢から始まり、文化、文明とは何か、日本と中国がどう文明、文化を影響しあってきたかなど、すごく勉強になります。華昭さんの文化に対する強い思いが伝わってきて震えました！また、中国だけでなく日本の歴史も詳しくそうなのが分かりますよね。私ももっと歴史知っとかないとなつて焦ります！

shiyuさんへの取材は、楽しかったです笑 shiyuさんのデザインをやってみたんですが、ページ数が勝手に多くなったのウケますw shiyuさんの特集みたいになっててウケますねw 次回10月号は、9月まで一年半の間代表を務めたユハンさんに取材します！楽しみにしててくださいね！

雑誌作るの楽しかったです！次号もみんなの文章、デザイン楽しみです♡次号にもぜひご期待ください！

感想を送りたい方はこちらです！皆さんのコメントが励みになりますのでよろしく頼みます！

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSf_-zD0V8amx9Eyy1Vxc4hAU8ulMRsnFNmfXhJaVhUIV7InBw/viewform

